

第33回

職業リハビリテーション研究・実践発表会

発表論文集

開催日

令和7年

11月12日(水)・13日(木)

会場

東京ビッグサイト 会議棟

／らしく、はたらく、ともに／



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

「第33回職業リハビリテーション研究・実践発表会」の 開催にあたって

J E E Dでは、職業リハビリテーションサービスの基盤整備と質的向上を図るため、平成5年から「職業リハビリテーション研究・実践発表会」を開催し、職業リハビリテーションに関する調査研究や実践活動から得られた多くの成果を発表いただく機会を設けるとともに、会場に集まっていたいただいた方々の意見交換や経験交流等を通じて、研究、実践の成果の普及に努めてまいりました。

第33回を迎える今回の職業リハビリテーション研究・実践発表会においても多くの研究・実践者の方々に発表いただくとともに、様々な方々にご参加いただきますことに対しまして、心より感謝申し上げます。

特別講演では、オリンパスサポートメイト株式会社がグループ全体で取り組む「インクルージョン」の考え方を基盤に、障害を特性のひとつと捉え、誰もが誇りを持って働ける環境と人づくりとして進めてきた取組と得られた成果・学びをご紹介します。

また、パネルディスカッションは、2つのテーマについて意見交換を行います。

1つ目は、労働力人口の高齢化に伴い、企業で働く障害者の高齢化に関する企業の関心が高まっていることから、加齢に伴う影響をふまえた企業における取組や支援の現状を共有し、今後のよりよい支援や工夫等について意見交換を行います。

2つ目は、定着・活躍・成長につながる障害者雇用に着目し、企業における障害者雇用の質の向上に向けた取組や支援の充実・強化について共有し、今後あるとよい支援や工夫等について意見交換を行います。

さらに、企業や就労支援機関等における研究や実践の発表として、口頭発表80題、ポスター発表37題を予定しております。

近年の障害者雇用を巡る状況を見ると、民間企業での障害者雇用者数は21年連続で過去最高となり（令和6年6月1日）、着実な進展が見られています。一方で、障害者雇用促進法の改正（令和4年

12月)により、雇用の質の向上に向けて職業能力の開発及び向上に関する措置が事業主の責務として追加され、職場定着や個々の力が発揮できる環境づくりにつながる課題解決、障害者本人のモチベーションの維持・向上等に向けた取組を行うことが求められています。

このような中で開催する今回の研究・実践発表会の内容が、ご参加いただく皆様にとって新たな取組のヒントとなり、地域や企業等において活用いただくことにより、種々の課題解決の糸口として障害者雇用の促進と職業リハビリテーションサービスの推進に貢献できる機会となれば幸いです。

最後になりますが、お忙しい中にもかかわらず、特別講演の講師及びパネルディスカッションのパネリストを快くお引き受けいただいた皆様、さらには変わらぬ情熱で研究・実践発表にご応募いただいた皆様に心より感謝を申し上げます。

令和7年11月

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

理事長 輪島 忍

プログラム

○ 研究・実践発表会

【第1日目】令和7年11月12日(水)

時間	内 容	
12:30	受 付	
13:00	開会挨拶 特別講演	挨拶：輪 島 忍 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 理事長
14:40		「誰もが力を発揮できる職場づくり ～一人ひとりが生き生きと成長し、能力を発揮できる組織へ～」 講 師：龍 田 久 美 氏 オリンパスサポートメイト株式会社 代表取締役社長
	休 憩	
15:00	パネル ディスカッションⅠ	「“働き続けたい”を支える ～高齢化する障害者雇用の今とこれから～」 コーディネーター：宮 澤 史 穂 障害者職業総合センター 上席研究員
		佐 伯 寛 氏 産業医科大学 リハビリテーション医学講座 教授
		福 岡 宏 水 氏 株式会社堀場製作所 管理本部グローバル人財センターグループ人事部 人財サポート・DE&I推進チーム サブリーダー
		パネリスト：(話題提供順) 加藤 幹太郎 氏 株式会社新陽ランドリー 専務取締役
16:40		佐 野 和 明 氏 社会福祉法人愛育会 障害者就業・生活支援センターわくわく 主任就業支援ワーカー

【第2日目】令和7年11月13日(木)

時間	内 容	
9:00	受 付	
9:30	研究・実践発表	口頭発表 第1部（第1分科会～第8分科会） 分科会形式で8つの会場に分かれて同時に行います。
11:20		ポスター発表 発表者による説明、質疑応答を行います。 ※ポスターは11時30分から15時10分まで展示しています。
11:30		
12:30		
13:00		口頭発表 第2部（第9分科会～第16分科会） 分科会形式で8つの会場に分かれて同時に行います。
14:50		
	休 憩	
15:10	パネル ディスカッションⅡ	「“定着・活躍・成長”につながる障害者雇用×雇用の質を高めるための支援を考える」 コーディネーター：佐々木 直人 障害者職業総合センター 職業リハビリテーション部 調査役
		武 田 直 明 氏 グリコチャネルクリエイティブ株式会社 総務人事部 部長
		パネリスト：中 田 恭 子 氏 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 人事部 (話題提供順) 障害者雇用促進室・チャレンジステーション
		佐 藤 伸 司 大阪障害者職業センター南大阪支所 支所長
16:50		中山 奈緒子 障害者職業総合センター 上席研究員
	閉 会	

○ 基礎講座・支援技法普及講習

令和7年11月12日(水) ※ 上記の研究・実践発表会に先立ち、下記の基礎講座及び支援技法普及講習を行います(4つの会場に分かれて同時に行います)。

10:00	受 付	
10:30	基礎講座	I 「精神障害の基礎と職業的課題」 講 師：永岡 靖子(障害者職業総合センター 主任研究員)
		II 「『就労支援のためのアセスメントシート』を活用したアセスメント」 講 師：大竹 祐貴(障害者職業総合センター 上席研究員)
	支援技法普及講習	I 「高次脳機能障害者の就労に役立つ視聴覚教材」 講 師：狩 野 真(障害者職業総合センター職業センター 上席障害者職業カウンセラー)
12:00		II 「発達障害者の強みを活かすための支援」 講 師：上村 美雪(障害者職業総合センター職業センター 障害者職業カウンセラー)